



2月の花

モクレイシ

大磯の高麗山は、この地方の昔ながらの林である「タブノキを中心とした照葉樹林」がよく保存されていることで有名です。冬に高麗山を歩くとオレンジ色の大きな実をつけた低木がよく目立ちます。これがモクレイシです。モクレイシは、南

方系の植物で日本では高麗山周辺より東は自生していないと言われています。2月の終わりには枝先に小さな緑色の花をばらばらとつけますが、注意すると雄の木と雌の木があることがわかるでしょう。

## 3月の行事

### ○体験学習シリーズ№41

#### 鏡をみがこう

日時 3月25日～29日の5日間

申し込み 2月28日まで。参加費持参で直接受け付けへ。

参加費 1人3,000円(ガラス・材料費)

対象 中学生以上

### ○自然観察会

#### 真鶴岬の自然

春の一日を、海岸の動物、原生林、地形などの観察で過します。

日時 3月23日(日) 9時～15時

申し込み 3月10日までに往復ハガキで。

定員 30名 応募多数のときは抽選で。

○星を見る会

木星・土星・火星を見よう

日時 3月28日(金) 18時～20時  
申し込み 3月18日までに往復ハガキで  
定員 30名、応募多数のときは抽選で。



○天文講演会

日食の話

今年の2月16日には、アフリカ・インドで皆既日食が見られます。日食についてのあれこれを話題とした楽しい話しです。

日時 3月22日(土) 午後3時～4時  
講師 奏 茂氏 (東京天文台講師)  
対象 中学生以上  
申し込み ハガキまたは電話で

2月の行事

●自然観察会

亜炭層と化石

日時 2月24日(日) 9時～15時

●体験学習シリーズNo.40

「骨格標本を作ろう」

日時 2月10日(日) 10時～16時

●星を見る会

太陽黒点を調べよう

日時 2月3日(日) 11時30分～13時



○寄贈品コーナー

二宮出身の洋画家二見利節遺作の未公開作品をこのコーナーで紹介してきましたが、今回は第4回目、花をテーマに描いた美しい作品を7点選び陳列いたします。

- PP-46 無題(けしの花) 紙・油彩
- PP-50 無題 紙・油彩
- PP-52 無題(彼岸花) 紙・石膏・水彩
- PP-69 無題(彼岸花) 紙・石膏・水彩
- PP-81 無題 紙・水彩
- PP-87 無題 紙・水彩
- PP-93 無題(けしの花) 紙・石膏・油彩

陳列期間 昭和55年2月1日から3月30日まで

○「相模の民具」(2階展示室)の展示替

今年度いっぱいこのコーナーを展示替します。4月からは新しい資料でみなさんの前におめみえする予定です。

新たに展示する資料は、サブテーマに「相模川流域の農耕文化」と「四季耕作図と稲作用具」を選びました。相模川流域の農耕文化と稲作法(植え田と摘み田)、犁(スキ)の使用、早乙女(サオトメ)の伝承、焼畑(ヤキハタ)という点からみなおし、それぞれの地域の特色を考えます。「四季耕作図と稲作用具」では、江戸時代末に描かれた四季耕作図と実物の資料を比べ、稲作用具の歴史的な移りかわりをたどってみます。